

進化を遂げたプリンス、生まれ変わって登場

水稲育苗箱用/セル成型育苗トレイ・ペーパーポット用

殺虫剤

プリンス[®]

粒 剤

より使いやすく、
従来の効き目は
そのままに。

円柱状になった粒形は、従来の製剤よりもやや大きく、各種散布機での散布調製が容易に。さらに、は種前の床土混和、は種時から移植当日までと、使用時期の広さはそのままに。



従来の剤形



プリンスの新剤形

より使いやすく、進化を遂げた殺虫剤、プリンス粒剤。

従来の殺虫剤と異なる作用機作

有効成分フィプロニルの作用は抑制性の神経伝達物質の一つであるGABA(γ-アミノ酪酸)受容器の作用を阻害します。したがって、これまでの殺虫剤に抵抗性の発達した害虫にも優れた効果を示します。

長い残効性を示す

水稻、キャベツ、ブロッコリーの各種害虫に対して長い残効が期待できます。このため水稻では育苗期処理で本田害虫の被害を抑制することができ、より確実で省力的な防除が可能になります。

幅広い殺虫スペクトラム

ウンカ類、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシはもとより、コブノメイガ、ニカメイチュウ、イネツトムシ、イナゴ類など多くの主要水稻害虫に対し、育苗箱施用で優れた効果を発揮します。

薬害がほとんどなく、使いやすい

プリンス粒剤は、作物に対する影響が少ないため、安心して使用できます。その結果、水稻ではは種前、は種時から移植当日まで使用できます。

適用病害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロニルを含む農薬の使用回数
稲 (箱育苗)	ウンカ類 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネツトムシ ニカメイチュウ イナゴ類 イネヒメハモグリバエ コブノメイガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土に 均一に混和する。	1回
	ウンカ類 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネツトムシ ニカメイチュウ イナゴ類 イネヒメハモグリバエ コブノメイガ フタオビコヤガ イネクロカメムシ		は種時 (覆土前)～ 移植当日		育苗箱の上から 均一に散布する。	
	イネシンガレセンチュウ		は種時(覆土前)			
	イネアザミウマ		移植3日前～ 移植当日			
	イネカラバエ		移植当日			

※他にキャベツ、ブロッコリー、きくに登録があります。

△ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植時期を過ぎた苗などには薬害を生じやすいので、注意してください。
- は種時覆土前散布およびは種前床土混和の場合、低温で生育抑制を生じるおそれがあるので、温度管理に注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後に田面が露出しないよう注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

△ 安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意してください。
- 治療法…フェノバルビタール製剤の投与が有効。(動物実験で報告)
- 魚毒性…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。
●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

このチラシの記載内容は2019年10月現在のものです。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)

より使いやすく、進化を遂げた殺虫剤、プリンス粒剤。

従来の殺虫剤と異なる作用機作

有効成分フィプロニルの作用は抑制性の神経伝達物質の一つであるGABA(γ-アミノ酪酸)受容器の作用を阻害します。したがって、これまでの殺虫剤に抵抗性の発達した害虫にも優れた効果を示します。

長い残効性を示す

水稻、キャベツ、ブロッコリーの各種害虫に対して長い残効が期待できます。このため水稻では育苗期処理で本田害虫の被害を抑制することができ、より確実で省力的な防除が可能になります。

幅広い殺虫スペクトラム

ウンカ類、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシはもとより、コブノメイガ、ニカメイチュウ、イネツトムシ、イナゴ類など多くの主要水稻害虫に対し、育苗箱施用で優れた効果を発揮します。

薬害がほとんどなく、使いやすい

プリンス粒剤は、作物に対する影響が少ないため、安心して使用できます。その結果、水稻ではは種前、は種時から移植当日まで使用できます。

適用病害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロニルを含む農薬の使用回数
稲 (箱育苗)	ウンカ類 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネツトムシ ニカメイチュウ イナゴ類 イネヒメハモグリバエ コブノメイガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土に 均一に混和する。	1回
	ウンカ類 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネツトムシ ニカメイチュウ イナゴ類 イネヒメハモグリバエ コブノメイガ フタオビコヤガ イネクロカメムシ		は種時 (覆土前)～ 移植当日		育苗箱の上から 均一に散布する。	
	イネシンガレセンチュウ		は種時(覆土前)			
	イネアザミウマ		移植3日前～ 移植当日			
	イネカラバエ		移植当日			

※他にキャベツ、ブロッコリー、きくに登録があります。

△ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植機にかけて移植してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植時期を過ぎた苗などには薬害を生じやすいので、注意してください。
- は種時覆土前散布およびは種前床土混和の場合、低温で生育抑制を生じるおそれがあるので、温度管理に注意してください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後に田面が露出しないよう注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

△ 安全使用上の注意

- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意してください。
- 治療法…フェノバルビタール製剤の投与が有効。(動物実験で報告)
- 魚毒性…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。
●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

このチラシの記載内容は2019年10月現在のものです。